

厚生労働省岩手労働局発表

令和5年1月18日（水）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課

課長 若月 敏幸

課長補佐 瀧 磯 寿

（電話） 019-604-3007

令和4年1月～12月分（速報値）の  
労働災害発生状況を公表します

～死亡者数、死傷者数ともに前年同期比で増加～

岩手労働局（局長 いなはら としひろ 稲原 俊浩）は、令和4年1月～12月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）及び死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和4年1月～12月の死傷者数（12月末現在の速報値）は2,094人で、前年同期比で690人（49.1%）の増加、死亡者数は21人となり、前年同期比で3人の増加となっています。
- 2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

岩手労働局では令和5年の労働災害の減少に向け、令和4年の労働災害を分析の上、令和5年の労働災害防止対策を策定し、労働災害防止団体や業界団体等と連携の上その積極的な推進を図ってまいります。

特に1月2月の寒冷期には労働災害が多発する傾向にあり、年間の死傷者数にも大きく影響することから、1月末まで展開される「いわて年末年始無災害運動」、2月を重点取組期間としている「STOP!転倒災害プロジェクト」を通じた冬季特有労働災害防止の取組を推進してまいります。

## I 令和4年（1月～12月）の労働災害発生状況（令和4年12月末現在の速報値）

### 1 死傷災害（休業4日以上） 【表1】(P. 4)、【グラフ1】、【グラフ2】(P. 7)、【参考3】(P. 12)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死傷者数は2,094人で、前年同期比で690人（49.1%）増加となっています。

#### (2) 業種別の状況[大分類]

- ① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」754人（前年同期比+588人、+354.2%）、  
「製造業」340人（同+39人、+13.0%）、「商業」206人（同+33人、+19.1%）、「運輸交  
通業」169人（同+30人、+21.6%）、「農林業」64人（同+2人、+3.2%）と「畜産水産業」  
70人（同+2人、+2.9%）が同数、次いで「通信業」27人（同+1人、+3.8%）となっ  
ています。
- ② 前年同期比で減少数の多い順に、「接客娯楽業」63人（同-7人、-10.0%）、「建設業」  
240人（前年同期比-3人、-1.2%）、「鉱業」6人（同-2人、-25.0%）となっています。

#### (3) 事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、442人（21.1%）とな  
っています。次いで、「墜落・転落」197人（9.4%）、「動作の反動・無理な動作」155  
人（7.4%）、「はさまれ・巻き込まれ」153人（7.3%）、「切れ・こすれ」89人（4.3%）、  
「激突」87人（4.2%）、「激突され」79人（3.8%）、「交通事故（道路）」70人（3.3%）、  
「飛来・落下」が67人（3.2%）となっています。

なお、【グラフ2】の「その他（上記以外）」の755人のうち、新型コロナウイルス  
感染症によるものが686人（前年同期47人）となっています。

### 2 死亡災害 【表2】、【表3】(P. 5、6)

#### (1) 全業種合計

全業種合計の死亡者数は21人で、前年同期（12月末日までに報告のあった件数）と  
比べ3人の増加となりました。

#### (2) 業種別の状況

業種では、「建設業」が6人、「商業」が5人、「製造業」と「林業」が各3人、「運  
輸交通業」が1人、「その他」が3人となっています。

## II 労働災害発生状況の分析

### 【グラフ3】、【グラフ4】(P. 8)、【グラフ5】、【グラフ6】(P. 9)

#### (1) 全業種について【グラフ3】(P. 8)

休業4日以上 の労働災害は、各年12月末速報値でみると、平成29年以降3年連続増加し、令和2年は減少しましたが、令和3年からは再び増加に転じ、特に令和3年から令和4年にかけては新型コロナウイルス感染症の増加等により大幅に増加しています。

(2) 岩手局第13次労働災害防止計画(以下、岩手局13次防)の重点業種(※)の状況について【グラフ4】(P.8)

「製造業」340人(前年同期比+39人、+13.0%)、「道路貨物運送業」140人(同+22人、+18.6%)、「林業」49人(前年同期比+7人、+16.7%)、「小売業」160人(同+20人、+14.3%)、「社会福祉施設」464人(同+323人、+229.1%)で増加しており、特に「社会福祉施設」は新型コロナウイルス感染症により大幅な増加となりました。

一方、「建設業」240人(同-3人、-1.2%)、では減少となっています。

※ 岩手局13次防では労働災害の発生状況等から6業種を重点業種としており、「製造業」、「建設業」については大分類段階で、それ以外の業種については、中分類段階で選定しています。

(3) 転倒災害の発生状況について【グラフ5】、【グラフ6】(P.9)

岩手局13次防の重点業種における転倒災害は、「製造業」(87人)、「道路貨物運送業」(35人)、「小売業」(70人)では、事故の型別で最も多くなっており、また、「建設業」(25人)と「社会福祉施設」(45人)では2番目に多くなっているなど、事故の型の上位を占めています。

また、令和4年はほとんどの月で過去10年月別平均を上回っており、特に冬季特有災害が多発した1月は大幅に上回っています。

### III 令和4年の労働発生状況を踏まえた令和5年の取組

令和4年の死傷災害は、新型コロナウイルス感染症によるものを除いても前年より増加し、このうち転倒災害が占める割合が全体の約3割を占めていることから、引き続き転倒災害防止対策を積極的に推進してまいります。

特に令和4年は、1月2月の寒冷期に労働災害が多発し、その増加分を最後まで解消できず、年間の労働災害増加につながったことから、「いわて年末年始無災害運動」、「STOP!転倒災害プロジェクト」を通じて、転倒災害防止対策を始めとする冬季特有災害防止対策を積極的に推進してまいります。

令和4年に労働災害が増加した業種、死亡労働災害が発生した業種については、その内容を分析の上、労働災害防止対策を策定し、労働災害防止団体や業界団体等と連携の上、積極的に推進してまいります。

## 冬季の転倒災害を防止しよう！

(「STOP! 転倒災害プロジェクト」の推進)

こんな場所等は  
転倒災害防止への  
注意が必要!

- 人や車の出入りにより積雪が踏み固められた通路
- 段差や傾斜のある通路
- 濡れたタイル張りの床
- 凍結面の上に雪が積もった路面



- 屋外通路や駐車場における除雪、融雪剤の散布による安全通路の確保をしましょう。
- 事務所への入室時における靴裏の雪、水分の除去、凍結のおそれのある屋内の通路、作業場への温風機の設置等による凍結防止策を実施しましょう。
- 屋外通路や駐車場における転倒災害のリスクに応じた「危険マップ」の作成、関係者への周知をしましょう。
- 凍結した路面、除雪機械通過後の路面等における荷物の運搬方法、作業方法の見直しをしましょう。
- 滑りにくい靴を着用しましょう。

# STOP! 転倒災害プロジェクト

主唱：厚生労働省、労働災害防止団体

厚生労働省および労働災害防止団体では、休業4日以上死傷災害のうち最も件数が多い転倒災害の減少を図るため、2015年から「STOP! 転倒災害プロジェクト」を実施しています。



職場から転倒災害をなくしましょう!  
～2月は重点取組期間です～



【表1】

## 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上 の 死傷者数）

令和4年 1月～12月

岩手労働局

業 種	岩手局				盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	令和4年	令和3年	増減数	増減率								
製 造 業	食料品	42 (3)	24 (4)	18	75.0%		2 (1)	6 (1)			32 (1)	2
	上記以外の食料品	109 (36)	93 (29)	16	17.2%	42 (10)	1 (1)	3	26 (12)	15 (6)	9 (2)	13 (5)
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)	9 (2)	-1	-11.1%	2			3 (2)	1		2 (1)
	木材・木製品、家具・装備品	① 38 (5)	38 (6)	0	0.0%	8 (1)	6 (1)	5 (1)	① 6	2	2 (1)	9 (1)
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)	9 (2)	-3	-33.3%	3			2 (1)	1		
	化学工業	① 17 (3)	17 (1)	0	0.0%	2		① 4	7 (3)	1		1
	窯業土石	10 (3)	22 (2)	-12	-54.5%				4 (2)	2		3 (1)
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)	① 15 (1)	-7	-46.7%	1	2			5 (1)		
	金属製品	27 (5)	21 (6)	6	28.6%	3	2	1	14 (3)	4 (1)	2	1 (1)
	一般機械器具	22 (8)	21 (5)	1	4.8%			6 (2)	14 (6)	2		
	電気機械器具	27 (8)	14 (2)	13	92.9%		2 (1)		24 (6)	1 (1)		
	輸送用機械製造	9 (4)	8 (5)	1	12.5%			1	7 (4)	1		
	電気・ガス	3 (2)	1 (1)	2	200.0%				2 (1)	1 (1)		
その他の製造	① 14 (5)	9 (2)	5	55.6%	① 7 (3)			4 (2)	1		1	
小 計	③ 340 (87)	① 301 (68)	39	13.0%	① 68 (14)	16 (4)	① 26 (4)	① 113 (42)	37 (10)	50 (5)	30 (8)	
鉱業	6 (3)	① 8 (2)	-2	-25.0%	3 (1)	2 (1)				1 (1)		
建 設 業	土木工事	④ 69 (7)	⑥ 88 (13)	-19	-21.6%	19 (2)	③ 9	3 (1)	① 21 (2)	6 (1)	6	5 (1)
	建築工事	33 (5)	① 26 (2)	7	26.9%	8 (1)	2	4 (1)	14 (3)	3		2
	鉄骨・鉄筋家屋	50 (3)	57 (5)	-7	-12.3%	13 (1)	6	1	13	5	2	10 (2)
	その他の建築工事	① 59 (5)	① 46 (7)	13	28.3%	25 (2)	4	2 (1)	18 (1)	① 3	1	6 (1)
	その他の建設	① 29 (5)	26 (3)	3	11.5%	① 8 (1)	1	3	7 (2)	3 (1)	4 (1)	3
小 計	⑥ 240 (25)	⑧ 243 (30)	-3	-1.2%	① 73 (7)	③ 22	13 (3)	① 73 (8)	① 20 (2)	13 (1)	26 (4)	
運 輸 交 通 業	道路貨物運送業	① 140 (35)	① 118 (20)	22	18.6%	49 (14)	3	6 (1)	41 (11)	① 19 (5)	6	16 (4)
	その他の運輸交通業	29 (19)	21 (10)	8	38.1%	15 (10)	3 (2)	2 (1)	6 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
貨物取扱	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	2 (1)				1 (1)			
農 林 業	農業	15 (5)	20 (3)	-5	-25.0%	4 (1)	1		8 (4)	2		
	林業	③ 49 (5)	⑤ 42 (5)	7	16.7%	9	5 (1)	3	① 9 (1)	6	4	② 13 (3)
畜 産 水 産 業	畜産業	56 (7)	59 (9)	-3	-5.1%	11 (2)		3	13 (1)	5	6	18 (4)
	水産業	14 (2)	9 (1)	5	55.6%		5 (1)	2 (1)			1	6
商 業	小売業	④ 160 (70)	① 140 (72)	20	14.3%	① 76 (25)	5 (3)	① 8 (4)	① 45 (27)	10 (5)	① 6	10 (6)
	その他の商業	① 46 (14)	33 (11)	13	39.4%	24 (8)	2 (1)	3 (1)	① 13 (3)	1 (1)		3
通 信 業		27 (14)	26 (10)	1	3.8%	6 (3)	4 (3)	2 (1)	8 (6)	2 (1)	2	3
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	464 (45)	141 (45)	323	229.1%	120 (19)	7 (2)	27 (3)	158 (15)	60 (3)	37 (1)	55 (2)
	その他の保健衛生業	290 (21)	25 (12)	265	1060.0%	167 (10)	2 (1)	11 (2)	41 (4)	10 (2)	10	49 (2)
接 客 娛 楽 業	旅館業	29 (14)	18 (10)	11	61.1%	15 (8)	4 (3)		6 (2)	3 (1)	1	
	飲食店	25 (7)	32 (11)	-7	-21.9%	17 (3)	3 (1)		5 (3)			
	その他の接客娯楽業	9 (4)	① 20 (8)	-11	-55.0%	6 (3)			2 (1)		1	
そ の 他	ビルメンテナンス業	44 (30)	36 (16)	8	22.2%	21 (16)		7 (3)	12 (8)	3 (2)		1 (1)
	その他(上記以外の全ての業種)	③ 108 (33)	109 (43)	-1	-0.9%	45 (12)	① 7 (3)	① 2	28 (10)	8 (5)	6	① 12 (3)
合 計	② 2,094 (442)	⑩ 1,404 (388)	690	49.1%	③ 731 (157)	④ 91 (26)	③ 115 (24)	⑤ 581 (149)	② 188 (39)	① 145 (9)	③ 243 (38)	
(注) 令和4年は令和4年12月末の速報値、令和3年は令和3年12月末の速報値です。				前年同期	④ 509 (148)	⑤ 86 (21)	83 (22)	③ 373 (107)	① 139 (40)	② 75 (19)	③ 139 (31)	
○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。				増減数	222	5	32	208	49	70	104	
				増減率	43.6%	5.8%	38.6%	55.8%	35.3%	93.3%	74.8%	

【表2】

## 令和4年 死亡災害発生状況（令和4年12月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	宮古	建設業 (砂防工事業)	1月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム工事現場内の林道上で停車していたドラグ・ショベルと4トンダンプの間で、ダンプの運転手と打ち合わせをしていた被災者が、旋回してきたドラグ・ショベルのカウンターウェイトとダンプの車体に挟まれて死亡したものの。
2	花巻	農林業 (木材伐出業)	2月	水	男	30歳代 (10年以上 20年未満)	崩壊・倒壊	立木等	スギの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、倒木に挟まれた状態で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。
3	花巻	商業 (その他の小売業)	2月	月	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が運転する車がトンネル内で対向車線へはみ出し、対向車線を走行していた乗用車と正面衝突し、被災者が死亡したものの。
4	大船渡	商業 (燃料小売業)	3月	土	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	おぼれ	水	給油トラックで船の給油に出かけた被災者が帰社せず連絡も取れないため、同僚が給油場所へ確認に行ったところ、海に浮かんでいた被災者を発見、その後、死亡が確認されたものの。
5	盛岡	建設業 (電気通信工事業)	3月	水	男	20歳代 (1年以上 10年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	建設工事現場において、地中電線を埋設するため被災者が溝の中で作業していたところ、掘削溝の法面が崩壊し、被災者が土砂に埋まり、その後、死亡が確認されたものの。
6	二戸	その他の事業 (その他)	3月	木	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
7	釜石	教育研究業 (その他の教育研究業)	3月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	被災者を含む3名が乗船し出港した漁船が沖合で転覆し、被災者は海上で発見されたが、その後、残りの2名を含め死亡が確認されたものの。
8	釜石	製造業 (プラスチック製品製造業)	3月	土	男	60歳代 (1年未満)	飛来・落下	その他の一般動力機械	FRPタンクの製造工程において、FRP繊維をドラムに巻付け後、ドラムを回転させながら乾燥させていたところ、回転軸のシャフトが折れ、タンクの下にいた被災者に落下し、死亡したものの。
9	宮古	その他の事業 (その他)	4月	金	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	交通事故 (その他)	その他の乗物	単独で監視船に乗船して監視業務を行っていた被災者と連絡がつかなくなり、捜索したところ、転覆して海上に浮いていた監視船と海底で溺死している被災者が発見されたものの。
10	宮古	建設業 (その他の土木工事業)	4月	火	男	70歳代 (10年以上 20年未満)	飛来・落下	整地・運搬・積込み用機械	被災者が資材置場でドラグ・ショベルを用いて吊り上げていた金属製の円柱型の管が運転席付近に落下し、被災者が運転席と管との間に挟まれて死亡したものの。
11	宮古	建設業 (砂防工事業)	4月	木	男	70歳代 (1年未満)	飛来・落下	立木等	砂防堰堤新設に伴う林道架替工事において、立木を伐倒中、受け口を作り、追いつき口を入れている途中、追いつき口部分から縦に立木が裂け、被災者が落下した幹に激突されたものの。
12	二戸	農林業 (木材伐出業)	5月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	激突され	立木等	アカマツの間伐現場において、チェーンソーを用いて伐木作業を行っていた被災者が、伐倒木の横で倒れているところを、同僚が発見し、搬送先の病院で死亡が確認されたものの。

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
13	一関	建設業 (その他の建築工事業)	6月	木	男	70歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	足場	被災者が住宅の屋根の塗装作業を足場上で行っていたところ、足場の外側の地面に墜落し、その後死亡したものの。
14	花巻	製造業 (製材業)	6月	火	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	火災	木材、竹材	おが屑貯蔵用サイロの上部の煙突から発煙していたため、サイロの下部の取出口の真下に運搬車を設置し、被災者2名が荷台に乗り、荷台の上で長い棒で取出口を突いておが屑を落としていたところ、取出口から突然炎が噴き出し、被災者2名のうち1名が全身火傷により死亡したものの。
15	二戸	農林業 (木材伐出業)	7月	月	男	70歳代 (1年未満)	激突され	立木等	杉の立木を伐倒しようとしたところ、別の杉の立木につらみして倒れなかったため、伐木等機械でつかみ伐倒したところ、つらみが別の赤松の立木にもからんでおり、当該赤松の立木が折れ被災者に激突したものの。
16	一関	運輸交通業 (道路貨物運送業)	7月	木	男	50歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者がトラックで道路を走行していたところ、対向車線を走行していた大型トラックがセンターラインを超え、被災者が運転するトラックと正面衝突し、被災者はその後死亡したものの。
17	釜石	商業 (新聞販売業)	9月	金	男	60歳代 (10年以上 20年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バス、バイク	被災者が原動機付自転車に乗って新聞配達中に、配達経路上で倒れていたところを発見され、病院で療養中であつたが、その後、死亡したものの。
18	盛岡	商業 (自動車小売業)	11月	金	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	トラック	被災者が軽トラックで東北自動車道を移動中、前方を走行していた大型トラックに追突し死亡したものの。
19	花巻	建設業 (土地整理土木工事業)	12月	木	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	崩壊・倒壊	地山・岩石	造成工事現場の下水道管を据え付ける溝の中で、被災者が作業をしていたところ溝の側面が崩壊し、被災者の下半身が土砂に埋まり、療養中であつたが、その後、死亡したものの。
20	花巻	商業 (その他)	12月	金	男	30歳代 (1年以上 10年未満)	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	設備の不具合の調査のため、被災者が工場の屋根上に設置されたアンテナに向けて積雪した屋根上を歩行していたところ、屋根上の天窓を踏み抜きコンクリート製の床に墜落し死亡したものの。
21	盛岡	製造業 (自動車整備業)	12月	火	男	80歳代 (60年以上 70年未満)	墜落、転落	はしご等	被災者がトラック背部のテールゲートを上げ、その上に踏み台を乗せてアッパーゲートの修理作業をしていたところ、地面に墜落し死亡したものの。

【表3】

令和4年 死亡災害発生状況 (事故の型別等)

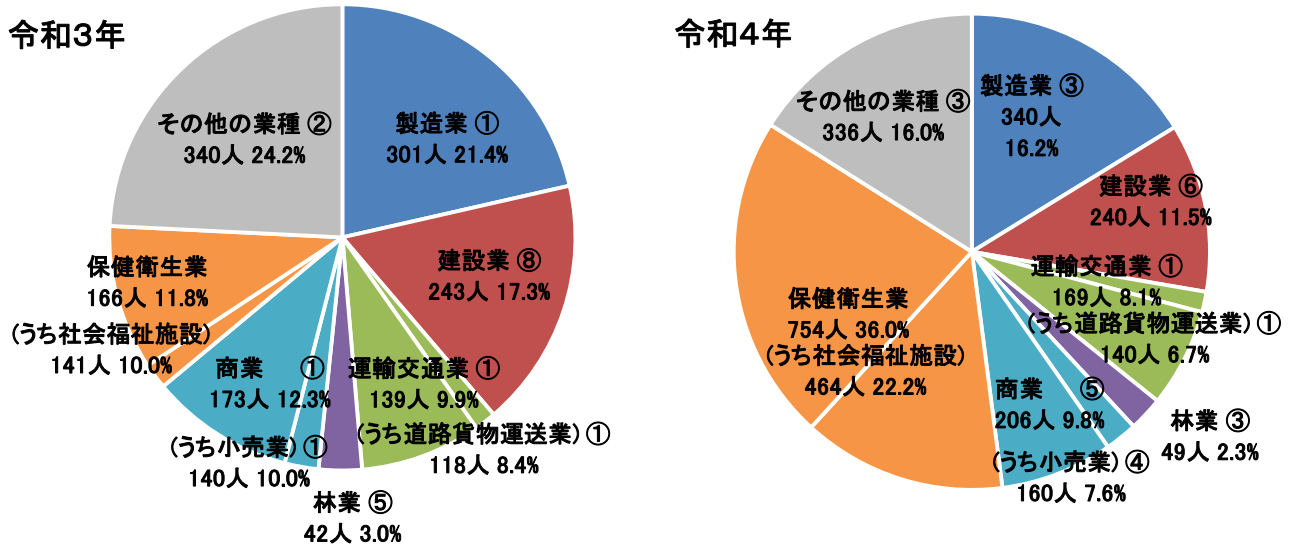
(令和4年12月末日現在)

業種別	製造業 3人 (1人)	鉱業 0人 (1人)	建設業 6人 (8人)	運輸交通業 1人 (1人)	林業 3人 (5人)	商業 5人 (1人)	左記以外 3人 (1人)
監督署別	盛岡 3人 (4人)	宮古 4人 (5人)	釜石 3人 (0人)	花巻 5人 (3人)	一関 2人 (1人)	大船渡 1人 (2人)	二戸 3人 (3人)
事故の型別	墜落・転落 3人 (6人)	転倒 0人 (1人)	飛来・落下 3人 (0人)	崩壊・倒壊 3人 (1人)	激突され 2人 (2人)	はさまれ・巻き込まれ 1人 (1人)	切れ・こすれ 0人 (0人)
	破裂 0人 (0人)	高温・低温の物との接触 0人 (1人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (1人)	交通事故(道路) 4人 (3人)	その他 5人 (2人)

21人  
(前年同期18人)

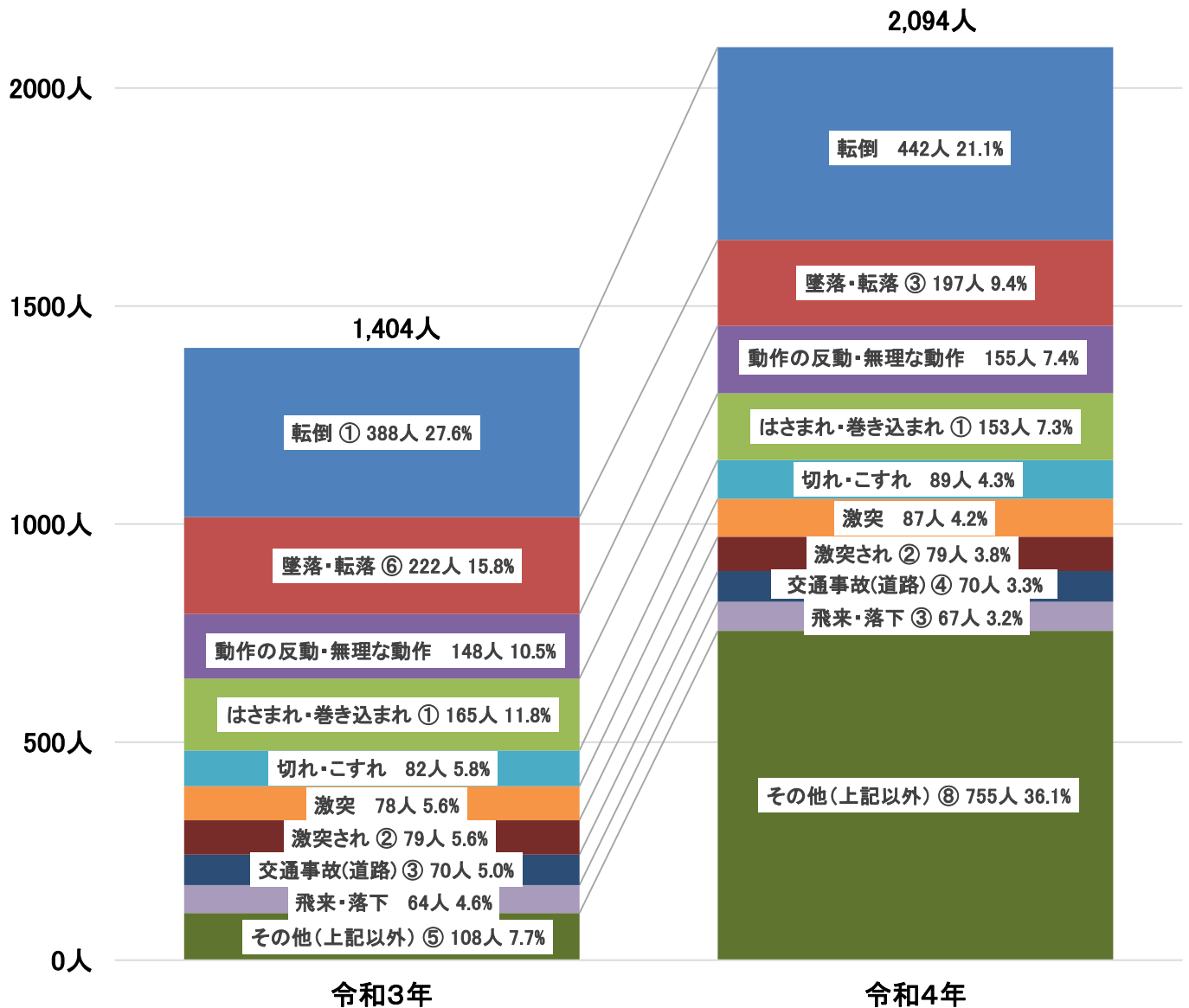
注：( )内は前年同期

【グラフ1】 令和3年・令和4年 業種別労働災害発生状況[1月～12月]\*



\* 令和3年は令和3年12月末の速報値、令和4年は令和4年12月末の速報値

【グラフ2】 令和3年・令和4年 事故の型別労働災害発生状況[1月～12月]\*

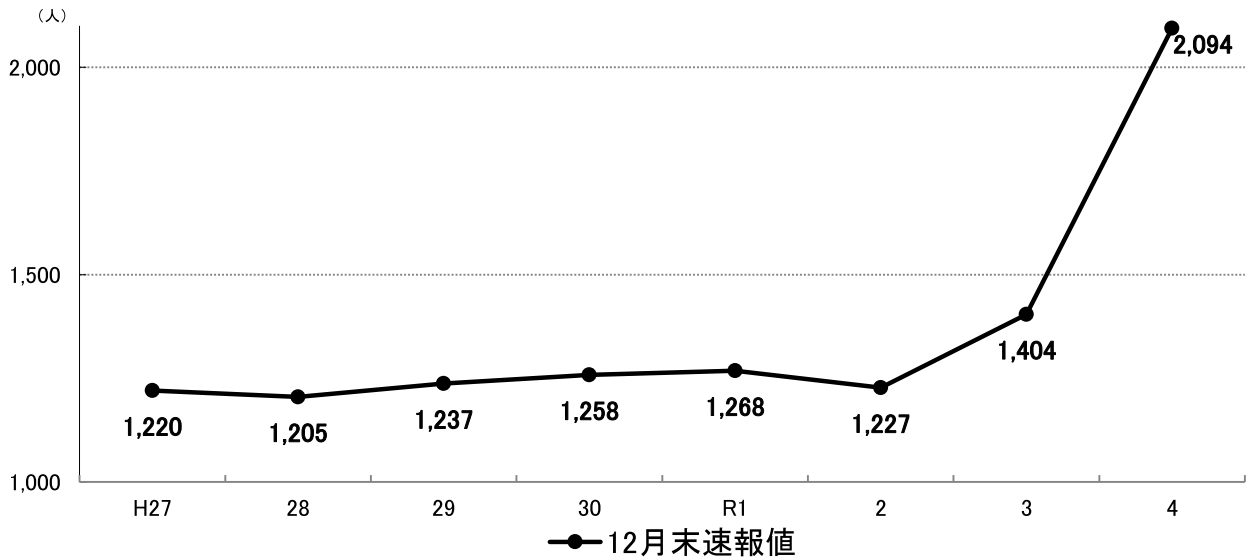


○内は死亡者数(内数)です。

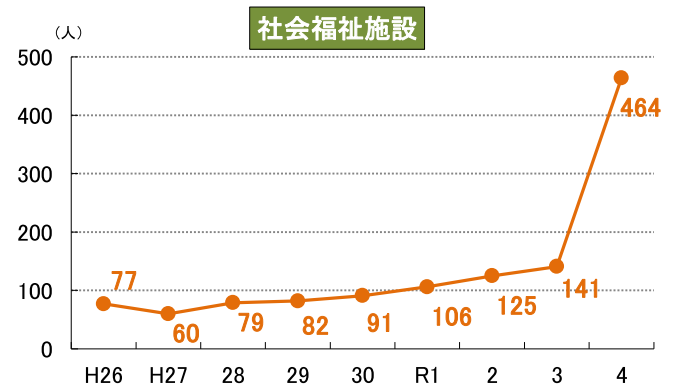
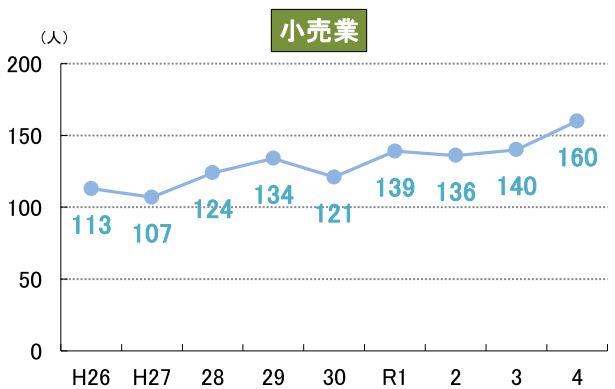
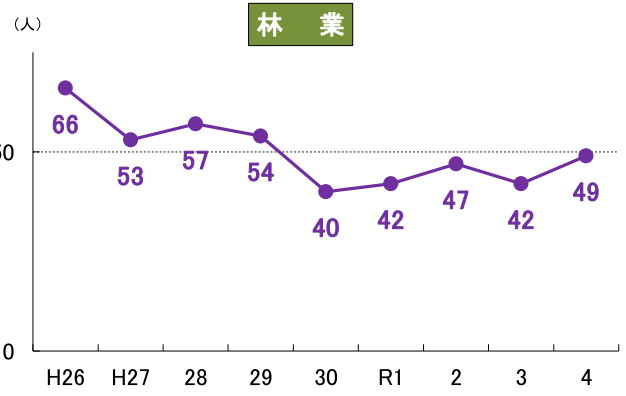
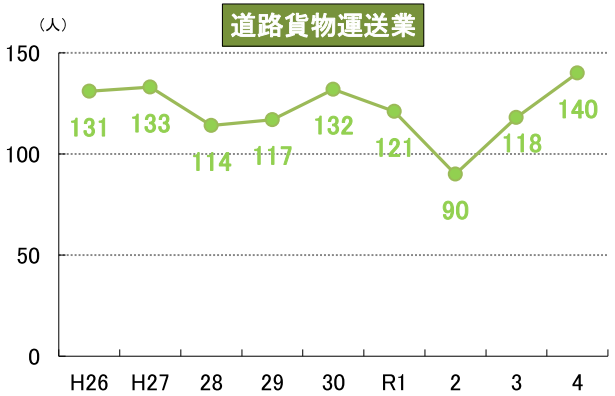
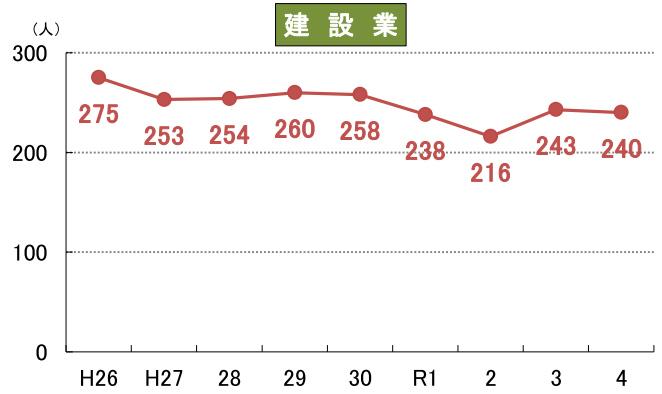
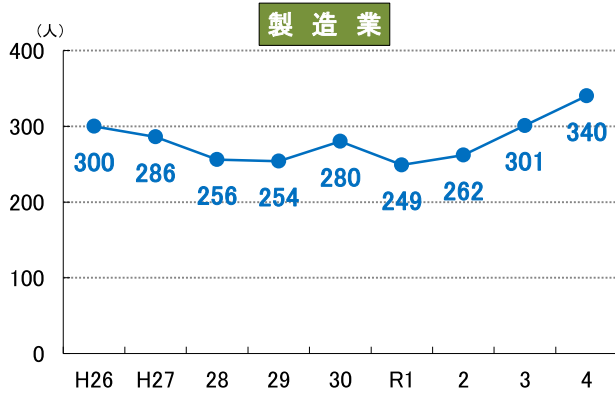
\* 令和3年は令和3年12月末の速報値、令和4年は令和4年12月末の速報



【グラフ3】災害発生状況の推移（全業種）〔各年12月末速報値〕

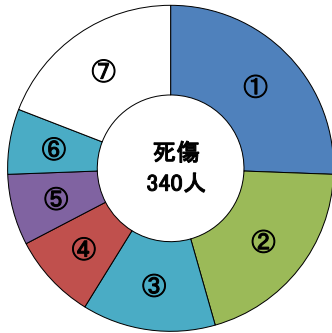


【グラフ4】災害発生状況の推移（重点業種別）〔各年12月末速報値〕

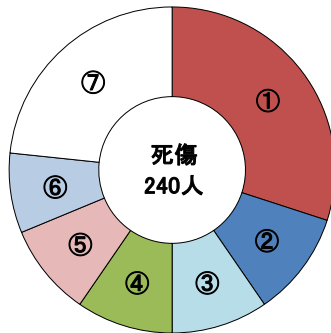


【グラフ5】重点業種の事故の型別発生状況

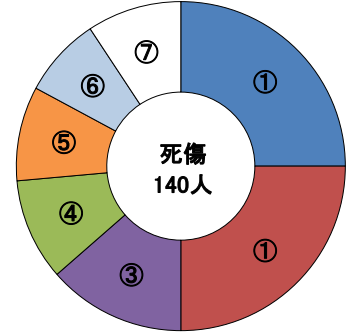
【製造業】



【建設業】



【道路貨物運送業】



① 転倒	87人	25.6%
② はさまれ、巻き込まれ	68人	20.0%
③ その他	45人	13.2%
④ 墜落、転落	29人	8.5%
⑤ 動作の反動、無理な動作	24人	7.1%
⑥ 切れ、こすれ	22人	6.5%
⑦ 上記以外	65人	19.1%

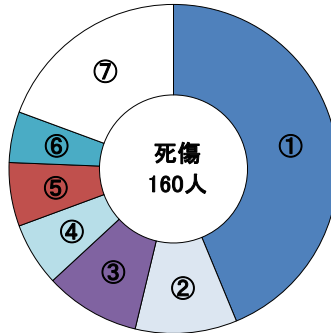
① 墜落、転落	72人	30.0%
② 転倒	25人	10.4%
③ 切れ、こすれ	23人	9.6%
④ その他	23人	9.6%
⑤ はさまれ、巻き込まれ	22人	9.2%
⑥ 飛来、落下	19人	7.9%
⑦ 上記以外	56人	23.3%

① 転倒	35人	25.0%
① 墜落、転落	35人	25.0%
③ 動作の反動、無理な動作	19人	13.6%
④ はさまれ、巻き込まれ	14人	10.0%
⑤ 激突	13人	9.3%
⑥ 交通事故(道路)	11人	7.9%
⑦ 上記以外	13人	9.3%

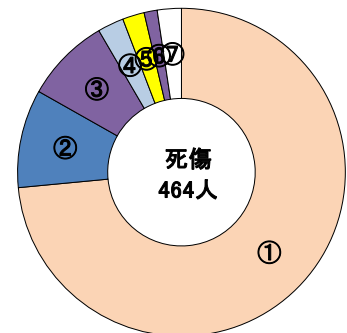
【林業】



【小売業】



【社会福祉施設】

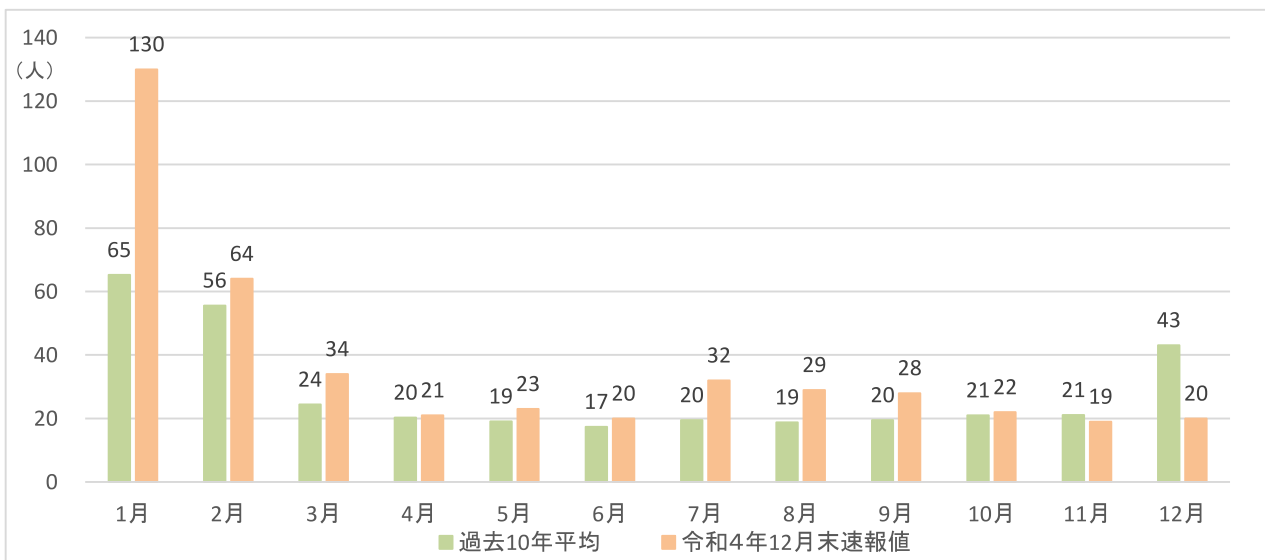


① 激突され	12人	24.5%
② 切れ、こすれ	10人	20.4%
③ 飛来、落下	7人	14.3%
④ 墜落、転落	5人	10.2%
⑤ 転倒	5人	10.2%
⑥ 崩壊、倒壊	4人	8.2%
⑦ 上記以外	6人	12.2%

① 転倒	70人	43.8%
② 交通事故(道路)	16人	10.0%
③ 動作の反動、無理な動作	15人	9.4%
④ 激突	10人	6.3%
⑤ はさまれ、巻き込まれ	10人	6.3%
⑥ 切れ、こすれ	8人	5.0%
⑦ 上記以外	31人	19.4%

① その他	341人	73.5%
② 転倒	45人	9.7%
③ 動作の反動、無理な動作	39人	8.4%
④ 激突され	12人	2.6%
⑤ 激突	10人	2.2%
⑥ 交通事故(道路)	6人	1.3%
⑦ 上記以外	11人	2.4%

【グラフ6】令和4年月別転倒災害死傷者数と過去10年平均の比較



## 【参考1】

## 令和4年 労働災害発生状況（休業4日以上死傷者数）

岩手労働局

令和4年1月～12月

業種	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品	42 (3)	24 (4)	18	75.0%	2	21	3 (1)	3 (1)	7	1 (1)	1	1	1	1	1	
	水産食料品			18	75.0%	2	21	3 (1)	3 (1)	7	1 (1)	1	1	1	1	1	
	上記以外の食料品	109 (36)	93 (29)	16	17.2%	8 (6)	12 (5)	6 (1)	11 (3)	6 (2)	10 (3)	7 (2)	14 (3)	10 (4)	12 (2)	8 (3)	5 (2)
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)	9 (2)	-1	-11.1%		3 (1)	1 (1)			2		1 (1)			1	
	木材・木製品、家具・装備品	① 38 (5)	38 (6)	0	0.0%	5 (2)	2	1	4		① 5	1 (1)	8	2 (1)	6 (1)	2	2
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)	9 (2)	-3	-33.3%	1 (1)		1	2			1					
	化学工業	① 17 (3)	17 (1)	0	0.0%	4 (2)	4 (1)	① 1	1	1	1			2	2		1
	窯業土石	10 (3)	22 (2)	-12	-54.5%	2 (2)			1	1	3	1 (1)			1	1	
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)	① 15 (1)	-7	-46.7%	1	1	3			1	1 (1)			1		
	金属製品	27 (5)	21 (6)	6	28.6%	4 (1)	2	1 (1)	1 (1)	2	3	7 (1)	5	1 (1)	1		
	一般機械器具	22 (8)	21 (5)	1	4.8%	7 (4)	3 (2)	3	1	2		3 (1)			1		2 (1)
	電気機械器具	27 (8)	14 (2)	13	92.9%	4 (4)	4 (2)	1	1		2	3	10 (1)	2 (1)			
	輸送用機械製造	9 (4)	8 (5)	1	12.5%	6 (3)			1			1 (1)		1			
	電気・ガス	3 (2)	1 (1)	2	200.0%	1 (1)							1			1 (1)	
その他の製造	① 14 (5)	9 (2)	5	55.6%	4 (2)	1 (1)		1	1		1	4 (2)				① 2	
小計	③ 340 (87)	① 301 (68)	39	13.0%	49 (28)	53 (12)	① 21 (4)	27 (5)	20 (2)	① 29 (5)	27 (7)	46 (7)	22 (7)	22 (4)	14 (4)	① 10 (2)	
鉱業	6 (3)	① 8 (2)	-2	-25.0%	1 (1)	1 (1)		1				2 (1)		1			
建設業	土木工事	④ 69 (7)	⑥ 88 (13)	-19	-21.6%	① 5 (2)	7 (1)	7 (2)	② 4	3	6	4 (1)	7	5	7	7	① 7 (1)
	鉄骨・鉄筋家屋	33 (5)	① 26 (2)	7	26.9%	4 (1)	3 (1)	3	1	6 (1)	2	2		3	3 (2)	4	2
	木造家屋	50 (3)	57 (5)	-7	-12.3%	7 (1)	3	4 (1)	3	1	2	5	11	8	2	2	2 (1)
	その他の建築工事	① 59 (5)	① 46 (7)	13	28.3%	3 (1)	3	8 (1)	5 (1)	4	① 5	8 (1)	6	3	3 (1)	3	
	その他の建設	① 29 (5)	26 (3)	3	11.5%	4 (1)	3 (2)	① 4	5	1	3 (1)	2	1	1	1	1	3 (1)
小計	⑥ 240 (25)	⑧ 243 (30)	-3	-1.2%	① 23 (6)	19 (4)	① 26 (4)	② 18 (1)	15 (1)	① 18 (1)	21 (2)	27	23	16 (2)	17 (1)	① 17 (3)	
運輸交通業	道路貨物運送業	① 140 (35)	① 118 (20)	22	18.6%	17 (7)	21 (9)	9 (3)	10 (3)	10 (3)	11 (1)	① 21 (4)	7 (1)	7	9 (1)	5	13 (3)
	その他の運輸交通業	29 (19)	21 (10)	8	38.1%	10 (9)	7 (6)	1 (1)	1	1	2 (1)		2 (1)	1	2	1	1 (1)
貨物取扱	3 (2)	3 (2)	0	0.0%	1 (1)		1							1 (1)			
農林業	農業	15 (5)	20 (3)	-5	-25.0%			5 (1)		1 (1)	2	1	2 (1)		2 (1)	1 (1)	1
	林業	③ 49 (5)	⑤ 42 (5)	7	16.7%	3	① 6	2	4	① 4	4 (1)	① 5 (1)	4	4	4	3	6 (3)
畜産水産業	畜産業	56 (7)	59 (9)	-3	-5.1%	5 (1)	2	3	6 (2)	4	2	7	11 (1)	2	4 (1)	7 (2)	3
	水産業	14 (2)	9 (1)	5	55.6%	4 (1)			1 (1)	1	2		2	1	3		
商業	小売業	④ 160 (70)	① 140 (72)	20	14.3%	28 (22)	① 13 (9)	① 12 (5)	15 (2)	9 (3)	8 (4)	9 (4)	17 (4)	① 21 (8)	13 (4)	① 11 (3)	4 (2)
	その他の商業	① 46 (14)	33 (11)	13	39.4%	6 (6)	4 (1)	5 (2)	4	4 (1)	2	5 (1)	8 (1)	3 (1)	1	1 (1)	① 3
通信業	27 (14)	26 (10)	1	3.8%	7 (5)	6 (3)	5 (3)	1 (1)			3 (1)		1	1		3 (1)	
保健衛生業	社会福祉施設	464 (45)	141 (45)	323	229.1%	37 (12)	35 (4)	26 (3)	18 (2)	41 (2)	9 (2)	47 (5)	145 (4)	32 (3)	44 (5)	25 (1)	5 (2)
	その他の保健衛生業	290 (21)	25 (12)	265	1060.0%	6 (3)	33 (3)	31 (2)	11 (1)	24 (3)	6 (3)	19 (2)	136	18 (2)	3 (1)	3 (1)	
接客娯楽業	旅館業	29 (14)	18 (10)	11	61.1%	6 (5)	6 (3)	2 (1)	2	4 (2)	4	3 (1)		1 (1)	1 (1)		
	飲食店	25 (7)	32 (11)	-7	-21.9%	2	1 (1)	1	1	1 (1)	1 (1)	7 (1)	4 (1)	3	3 (1)		1 (1)
	その他の接客娯楽業	9 (4)	① 20 (6)	-11	-55.0%			2 (1)	2	2 (1)		1 (1)				2 (1)	
その他	ビルメンテナンス業	44 (30)	36 (16)	8	22.2%	13 (12)	4 (4)	6 (2)	2	1 (1)		2 (2)	5 (4)	7 (3)		4 (2)	
	その他(上記以外の全ての業種)	③ 108 (33)	109 (43)	-1	-0.9%	20 (11)	8 (4)	② 13 (2)	① 11 (3)	9 (2)	4	4 (1)	12 (3)	9 (2)	6 (1)	8 (2)	4 (2)
合計	② 2,094 (442)	⑧ 1,404 (388)	690	49.1%	① 238 (130)	② 219 (64)	⑤ 171 (34)	③ 135 (21)	① 151 (23)	② 107 (20)	② 179 (32)	431 (29)	① 156 (28)	134 (22)	① 102 (19)	③ 71 (20)	

(注) 令和4年12月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考2】

令和4年 労働災害発生状況 (休業4日以上 の 死傷者数)

令和4年1月～12月

岩手労働局

業 種		当年累計	年 齢 別 発 生 状 況													
			19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
製 造 業	食料品	42 (3)	1	8	1	3	1	3	11	3 (1)	4	3 (1)	1	3 (1)		
	水産食料品															
	上記以外の食料品	109 (36)	2	6	4 (1)	9 (1)	5 (1)	6 (2)	12 (3)	20 (6)	14 (6)	16 (9)	12 (6)	3 (1)		
	繊維・衣服その他繊維製品	8 (3)		1		1 (1)		1 (1)	1	1	1	1 (1)	1			
	木材・木製品、家具・装備品	① 38 (5)	1		1	2 (1)	2 (1)	7 (1)	① 4	8	3	4 (1)	2	2	2 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本	6 (1)	1		1					1 (1)	1	1				
	化学工業	① 17 (3)		1	2	2	1	3 (1)	2 (2)	1	3	① 2				
	窯業土石	10 (3)	1		2		1	1	1 (1)	1 (1)	2 (1)			1		
	鉄鋼業、非鉄金属	8 (1)		1	1		1	2	1 (1)	2						
	金属製品	27 (5)	1	2	3	2	2 (1)	4 (1)	3	1	1 (1)	5 (2)	1	2		
	一般機械器具	22 (8)	1	3	1	5 (3)	4 (2)		1	2	4 (2)	1 (1)				
	電気機械器具	27 (8)	2 (1)	2		3	4	2 (1)	2	5 (3)	3 (2)	4 (1)				
	輸送用機械製造	9 (4)				1 (1)		2 (1)	4 (1)		1 (1)			1		
	電気・ガス	3 (2)		2 (2)			1									
その他の製造	① 14 (5)		1	1		2	1	1 (1)	1	1 (1)	2 (2)	2	1 (1)	① 1		
小 計	③ 340 (87)	10 (1)	27 (2)	17 (1)	29 (7)	24 (6)	32 (8)	① 43 (9)	46 (12)	38 (14)	① 39 (18)	19 (6)	13 (3)	① 3 (1)		
鉱 業	6 (3)					1	1 (1)			1 (1)		2	1 (1)			
建 設 業	土木工事	④ 69 (7)		1	3	1	5	10 (1)	7	5	6 (1)	10 (1)	① 11 (1)	② 9 (3)	① 1	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋	33 (5)		2	3	4	3 (1)	3 (1)	1	2 (1)	4 (2)	5	3	2	1
		木造家屋	50 (3)	2	5	5		3 (1)	4	1	3	4 (1)	6	6	9 (1)	2
		その他の建築工事	① 59 (5)		4	6	3	4	6 (1)	8	8 (1)	5 (1)	5 (1)	4 (1)	① 6	
	その他の建設	① 29 (5)		1	① 4	3	2 (1)	4 (1)	3	2	2 (1)	1	5 (2)	2		
小 計	⑥ 240 (25)	2	13	① 21	11	17 (3)	27 (4)	20	20 (2)	21 (6)	27 (2)	① 29 (4)	③ 28 (4)	① 4		
運 輸 交 通 業	① 140 (35)	1	4	8 (1)	5	12 (3)	12 (3)	24 (5)	22 (6)	① 23 (7)	18 (7)	6 (2)	3 (1)	2		
その他の運輸交通業	29 (19)			1		1		1	7 (6)	2 (2)	4 (2)	5 (4)	7 (5)	1		
貨物取扱	3 (2)						1			1 (1)	1 (1)					
農 林 業	農業	15 (5)		1	2 (1)	2 (1)	1	1		1 (1)	1 (1)	2	1 (1)	1	2	
	林業	③ 49 (5)			2 (1)	① 3	1	2	7 (1)	6	7 (1)	6 (1)	① 6	① 6	3 (1)	
畜産水産業	畜産業	56 (7)	1	4 (1)	9	6	2 (1)	5	6	5 (1)	13 (3)	2 (1)	2	1		
	水産業	14 (2)			3 (1)		1	1	2 (1)	2	1	2	1	1		
商 業	小売業	④ 160 (70)	2 (1)	12 (2)	11 (1)	9 (2)	11 (5)	8 (4)	14 (5)	① 20 (8)	① 24 (13)	23 (13)	② 12 (8)	10 (6)	4 (2)	
	その他の商業	① 46 (14)			5 (1)	① 5	1	4 (2)	4 (3)	8 (3)	10 (5)	5	2	2		
通 信 業	27 (14)		2 (1)	1 (1)	2	2 (2)	3 (2)	3 (1)	5 (4)	8 (3)	1					
保 健 衛 生 業	社会福祉施設	464 (45)	4 (2)	29	35 (1)	40 (1)	46 (2)	57 (2)	47 (2)	67 (7)	58 (14)	45 (8)	21 (2)	13 (3)	2 (1)	
	その他の保健衛生業	290 (21)		19	25	25 (2)	42 (2)	41 (4)	33	39 (2)	34 (3)	20 (5)	8	4 (3)		
接 客 娯 楽 業	旅館業	29 (14)					2 (1)	3	3 (1)	6 (3)	1	4 (3)	3 (2)	6 (3)	1 (1)	
	飲食店	25 (7)	2	4 (1)	3	2	1	1 (1)	3	1 (1)	3	1 (1)	3 (2)	1 (1)		
	その他の接客娯楽業	9 (4)		1	2					1 (1)	3 (1)			2 (2)		
そ の 他	ビルメンテナンス業	44 (30)					3	1 (1)		3	7 (7)	5 (4)	13 (9)	8 (6)	4 (3)	
	その他(上記以外の全ての業種)	③ 108 (33)		4	3 (1)	2 (1)	10 (3)	4	19 (2)	② 12 (1)	16 (8)	① 18 (7)	11 (6)	8 (4)	1	
合 計	⑦ 2,094 (442)	22 (4)	120 (7)	① 148 (10)	② 141 (14)	178 (27)	204 (32)	① 229 (30)	③ 271 (58)	② 272 (90)	② 223 (73)	④ 144 (46)	④ 112 (42)	② 30 (9)		

(注) 令和4年12月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】 令和4年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上)の死傷者数

令和4年12月(令和4年12月末の速報値)

岩手労働局

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	29	87	9	18	1	15	68	22	1	0	12	2	1	1	1	2	2	0	24	45	0	340
建設業	72	25	13	19	6	11	22	23	0	0	2	2	0	0	0	0	12	0	10	23	0	240
道路貨物運送業	35	35	13	4	1	5	14	1	1	0	1	0	0	0	0	0	11	0	19	0	0	140
林業	5	5	1	7	4	12	2	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	49
小売業	7	70	10	7	0	5	10	8	0	1	3	0	0	0	0	0	16	0	15	8	0	160
社会福祉施設	5	45	10	1	0	12	1	2	0	0	1	1	0	0	0	0	6	0	39	341	0	464
全産業	197	442	87	67	14	79	153	89	2	1	27	7	1	4	1	2	70	3	155	693	0	2,094
	9.4%	21.1%	4.2%	3.2%	0.7%	3.8%	7.3%	4.3%	0.1%	0.0%	1.3%	0.3%	0.0%	0.2%	0.0%	0.1%	3.3%	0.1%	7.4%	33.1%	0.0%	100.0%
令和3年12月(令和3年12月末の速報値)																						
製造業	24	68	20	10	2	19	85	28	0	0	10	4	1	0	0	0	2	0	26	2	0	301
建設業	80	30	14	23	3	11	24	20	1	1	4	1	1	0	0	0	13	0	10	7	0	243
道路貨物運送業	43	20	9	8	0	5	10	1	0	0	1	0	0	0	0	0	10	0	10	1	0	118
林業	3	5	1	7	2	12	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	42
小売業	10	72	5	1	0	1	8	6	0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	24	0	0	140
社会福祉施設	4	45	5	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0	34	42	0	141
全産業	222	388	78	64	9	79	165	82	1	1	27	7	2	0	0	0	70	0	148	61	0	1,404
	15.8%	27.6%	5.6%	4.6%	0.6%	5.6%	11.8%	5.8%	0.1%	0.1%	1.9%	0.5%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.5%	4.3%	0.0%	100.0%
<差分>																						
製造業	5	19	-11	8	-1	-4	-17	-6	1	0	2	-2	0	1	1	2	0	0	-2	43	0	39
建設業	-8	-5	-1	-4	3	-1	1	3	-1	-1	-2	1	-1	0	0	0	-1	0	0	16	0	-3
道路貨物運送業	-8	15	4	-4	1	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	-1	0	22
林業	2	0	0	0	2	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	-1	0	1	-1	0	7
小売業	-3	-2	5	6	0	4	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	4	0	-9	8	0	20
社会福祉施設	1	0	5	0	0	12	0	-1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	5	299	0	323
全産業	-25	54	9	3	5	0	-12	7	1	0	0	0	-1	4	1	2	0	3	7	632	0	690